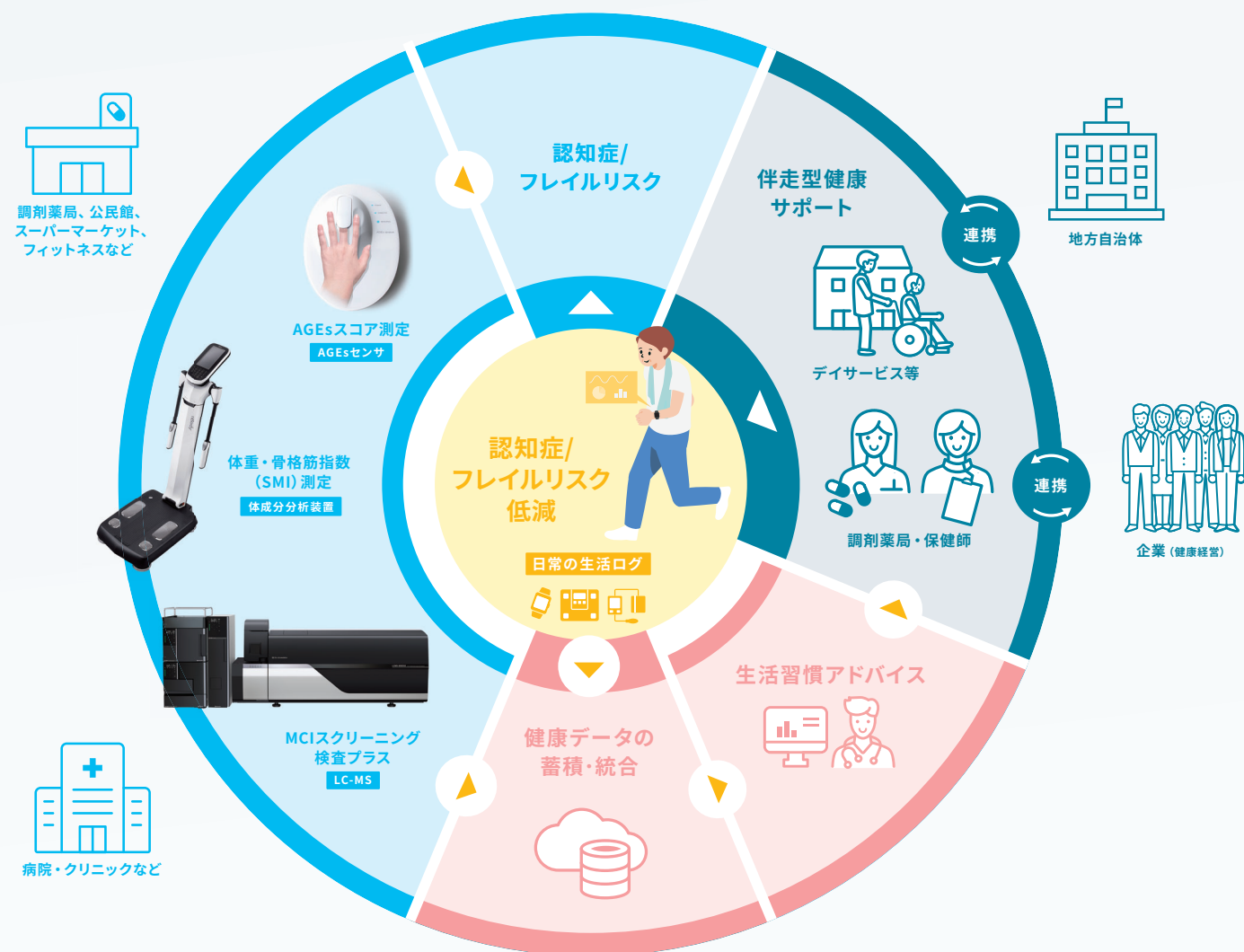


健康増進プラットフォーム「SUPOFULL™ (サポフル)」のコンセプト



仕様		
機能	Webクラウド上の収集データを統合した健康アルバム（毎週）・健康レポート（3カ月毎）の生成	
	健康アルバム（毎週）・健康レポート（3カ月毎）の端末表示、印刷、電子メール送付	
収集データ		入力方法
日常の生活ログ （生活習慣・運動習慣）	機能訓練プログラムの取り組み状況	手動
	AGESスコア	CSVファイル取込
	体力測定（握力、歩行速度）	手動
	体重、骨格筋指数（SMI）	手動またはCSVファイル取込（機種指定：InBody470）
	生活習慣アンケート	手動
健診結果	MCIスクリーニング検査プラス	手動
その他	利用者の目標	手動
統合レポート		表示項目
健康アルバム（毎週）	利用者の目標、AGESスコアの変化（直近4回分）、生活習慣アドバイス※、機能訓練プログラムの取り組み状況	
健康レポート（3カ月毎）	収集データの結果と変化：AGESスコア、体力測定（握力、歩行速度）※、骨格筋指数（SMI）※、MCIスクリーニング検査プラス	
推奨動作環境		OS：Microsoft Windows® 10 または 11 Webブラウザ：Chrome™ または Microsoft Edge® PC：CPU Core i5程度、メモリ 8GB、ストレージ空き領域 20GB、解像度 フルHD（1920×1080）

仕様は予告なく変更する場合があります。収集データの機器の仕様値・範囲等につきましては、各機器メーカー様へお問い合わせ下さい。SUPOFULLは、株式会社島津製作所またはその関係会社の日本およびその他の国における商標です。WindowsおよびMicrosoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Chromeは、Google LLCの商標です。本文書に記載されている会社名、製品名、サービスマークおよびロゴは、各社の商標および登録商標です。なお、本文中では「TM」、「®」を明記していない場合があります。本製品は、医薬品医療機器等法に基づく医療機器として承認・認証を受けておりません。治療診断目的およびその手続き上での使用はできません。統合レポートの※の表示項目は、測定結果とあわせて医学薬学上公知の情報を表示するものです。本製品の販売対象国は日本国内限定です。

お問い合わせ

株式会社 島津製作所 スタートアップインキュベーションセンター

〒604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1

TEL 075-823-1939 E-mail supofull_sales@group.shimadzu.co.jp

 **SHIMADZU**
Excellence in Science

C950-0001

健康増進プラットフォーム

高齢者の健康増進・認知症/フレイルリスク低減のサポート

サポフル
SUPOFULL

施設独自の
経験値

+

SUPOFULL™による
健康データの
見える化

介護サービス等の
質が向上

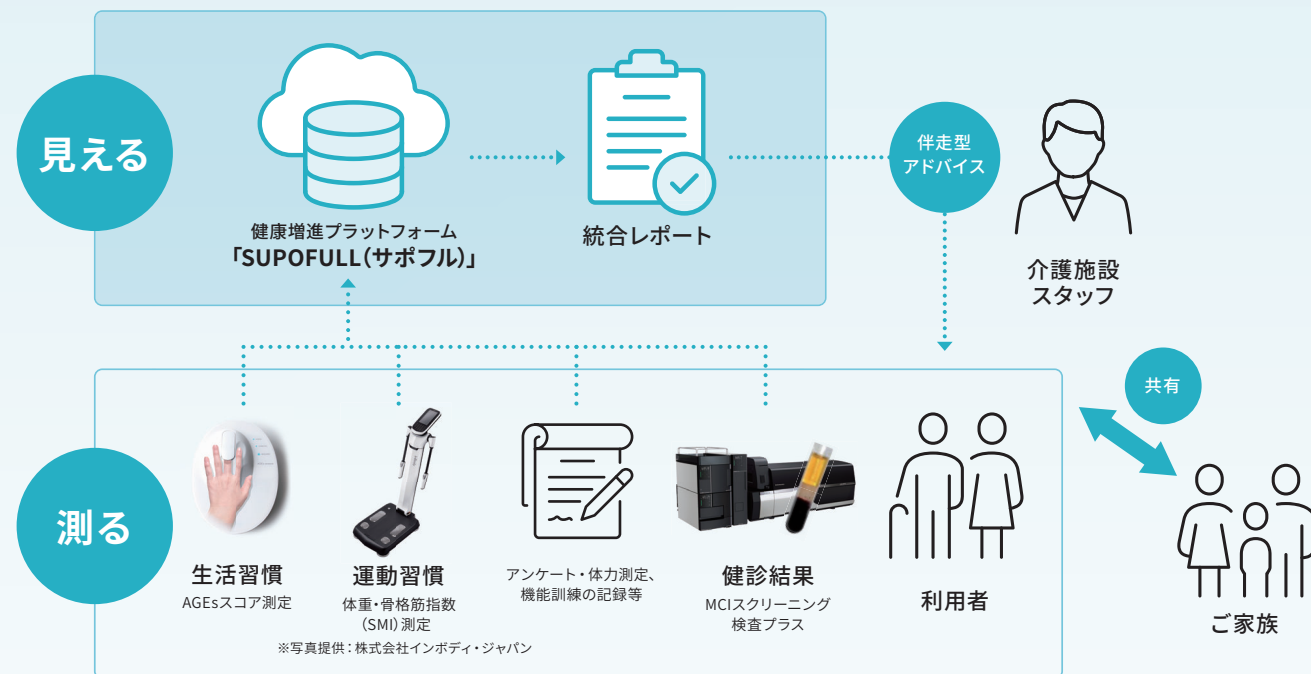
介護施設等の利用者さまの元気な生活に貢献し
高齢者やそのご家族から選ばれる介護施設へ

健康増進プラットフォーム

「SUPOFULL (サポフル)」とは

日常の生活ログ（生活習慣・運動習慣）や健診結果などのデータをクラウドに収集・見える化する統合レポートにより、利用者の健康増進（認知症やフレイルなどのリスク低減）をサポートします。

SUPOFULL™の運用モデル



AGESスコアとは

AGESの蓄積レベルを表します。AGESとは、食事などで過剰に摂取した糖と体を構成するタンパク質が結びつく老化物質のことで、認知機能・骨粗しょう症・フレイル・生活習慣病との関係が示唆されており、「生活習慣のバイオマーカー」と言われています。

骨格筋指数(SMI)とは

四肢の筋肉量を身長(m)の二乗で割った値です。フレイルの主たる要因と考えられているサルコペニアとの相関が示唆されています。

MCIスクリーニング検査プラスとは

血管の老化やアミロイドβの蓄積に関与するタンパク質を測定する血液検査のこと。将来的な軽度認知障害(MCI)のリスクとの関係が示唆されています。

施設にとってのメリット

- 1 利用者の健康状態を **統合してわかりやすく可視化** できます。
- 2 利用者それぞれの状態に合った **生活習慣アドバイスを提供** できます。
- 3 統合レポートを利用者やご家族と共有することで、**コミュニケーションの活性化** につながります。

「SUPOFULL (サポフル)」の運用モデルでめざす効果

導入前

- 施設や家庭での取組みに張り合いがない
- 記憶力や会話など、日常の心身の変化に不安を感じる



導入後

- 健康状態の変化を見ることで、運動等への張り合いが生まれる
- 頭の状態を知って、早く受診・予防活動を開始する

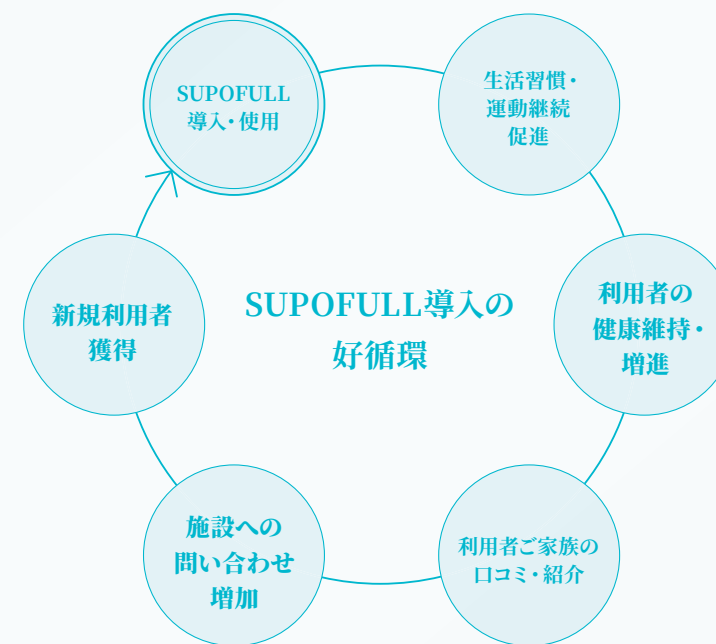


目標

- 意欲的に運動することで健康を維持
- 生活習慣等を改善することで認知症のリスク低減のサポート



「SUPOFULL (サポフル)」の運用モデル導入による事例*



SUPOFULLを試用いただいた介護施設(デイサービス)において、行動や生活習慣が改善され、機能訓練に意欲的に取り組む利用者が増えました。また、正しい食事のとり方、家庭でできる運動、睡眠時間等に関心を持つようになり、その結果としてAGESスコアの維持向上を目的に生活習慣の改善に努める利用者が増えました。

コミュニケーションの活性化

- レポート説明後、利用者同士で話をする時間が増えた。
- 結果が記載されたレポートを家族で共有し家庭の協力を得ることができた。
- 施設としてもより利用者のことを理解して、指導・計画策定することが可能となった。

※出典：山本享平, "「福祉×計測機器メーカー」の社会問題への挑戦～データ活用で介護サービスの質の向上～", 令和5年度(第54回)中国地区老人福祉施設研修大会, 2023, p.142.

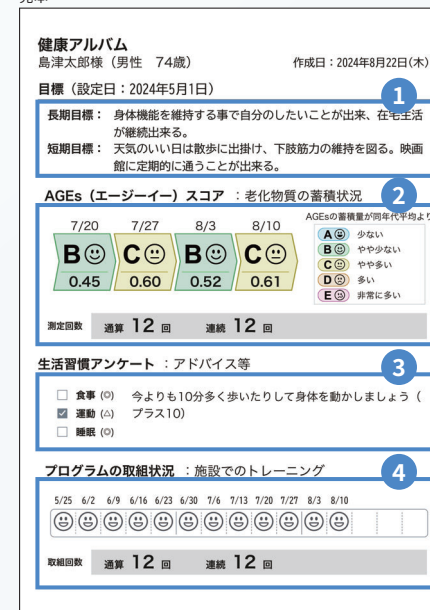
統合レポート詳細

健康アルバム (毎週)

レポートを用いたアドバイス(運動・食事・睡眠)で、モチベーション向上につなげます。

- 1 利用者の目標
- 2 AGESスコアの変化
- 3 生活習慣アドバイス
- 4 機能訓練プログラムの取組状況

見本



健康レポート (3カ月毎)

利用者/ご家族に、生活習慣や運動習慣・健診結果等をお知らせします。

- 5 AGESスコアの変化(生活習慣)
- 6 握力、歩行速度、SMIの変化等(運動習慣)
- 7 MCIスクリーニング検査プラス結果(健診結果)

見本



生活習慣アドバイス監修

医療法人社団 耕雲堂 小林病院 理事長 名誉院長、
島根大学名誉教授、元日本脳ドック学会理事長

小林 祥泰 (医学博士)



ページ 2